

新型コロナウイルス感染症に対する当面の学校生活について

生活指導部

◎人との距離は、できるだけ2m程度(最低 1m)あける

1 登校の前に

- ・ マスクを着用して登校する。
- ・ 登校前に家庭で必ず検温し健康観察表に記入する。
※保護者の健康状態、保護者のチェックを忘れずに。
- ・ 本人・家族に発熱または風邪症状がある場合は、登校せずに自宅で療養する。
- ・ 予備のマスクを持ってくる。(6/1、2に学校からマスク配布)
- ・ マスクを一時的に取ったときに入れる袋を持ってくる。

2 登下校

<登校時>

- ① プール横の西門から入り、プール更衣室前で健康観察表を提出しチェックしてもらおう。チェックが終わったら返してもらおう。

家庭での検温を忘れた生徒、健康観察表を忘れた生徒は、その場で検温する。

健康状態良好→教室へ

良好ではない場合→健康観察実施。発熱・風邪症状は家庭に連絡し、早退する。

※待機場所はプール入り口付近

家族欄にチェックがない場合→学年の先生が家庭に電話し確認する。

- ② 必ず手洗いうがいをしてから教室に入る。

●西門の開門時間

6/1(月)～ 5(金) ①8:25～8:40 ②9:45～10:00 ③11:05～11:20

6/8(月)～19(金) ①9:15～9:35 ②12:10～12:30

○遅刻した場合、この時間以外の登校は、正面玄関から登校し、インターホンを押して先生を呼び玄関でチェックしてもらってから入る。

○校庭開放で登校するときには、正面玄関から登校する。インターホンを押さずに入ってきてよい。

<下校時>

- ・ 生徒通用門から速やかに下校する。寄り道などせず帰宅する。

3 授業中の配慮事項

- ①原則として、窓を開けて授業を行う。扉も開けておく。

教室:廊下側の上の窓は全開。校庭側の窓は授業中は適度に開ける。

廊下:授業教室付近の窓は開けておく。

※雨天時は吹き込みに注意しながら開閉の調整を行うが、締め切らない。

※エアコン使用時も四隅の窓・ドアを10cm程度開ける。

- ②机の前後を十分な距離をとり行う。グループや少人数による話し合い、教え合いなどの活動は控える。

- ③体育においては、身体接触を伴う活動は行わず、生徒の体力や健康状況を考慮し、基本的な技能や体カトレーニングを行う。体育館で実施する場合は、十分な換気を行う。授業後は手洗いうがいの指導をする。

- ④音楽においては、歌唱の活動や管楽器を用いた活動は原則行わない。
- ⑤調理実習は行わない。
- ⑥授業中、体調不良を訴えた場合は、速やかに保健室に移動させる。

4 給食について

- ・生徒の給食当番なし 教員が配膳する
- ・必ず全員が配膳前に手を洗う。
- ・配膳の際は余計な話はせず、間隔をできるだけあける。
- ・給食は前を向いて静かに食べる。

5 休み時間について。

- ・教室の窓を開ける。
- ・必要以上に近づかない。

6 清掃について

- ・基本的には簡易清掃(掃き掃除のみ行う)
- ・生徒によるゴミ捨ては行わない。
- ・生徒下校後に教職員で机、いす、ドアノブなどの消毒活動を行う。

7 部活動について ※実施可能となった場合

- ・全部活動において、活動する前には必ず顧問が健康状態を把握する。微熱や咳、だるさなど少しでも体調が悪い生徒は活動せずに帰宅する。
- ・室内で活動する部活動(文化部を含む)については、特に手洗いうがい、換気を徹底する。また、生徒同士が密接しない環境で活動できるよう考慮する。
- ・着替えを必要とする場合、部屋は定期的に換気を行い、短時間の利用とする。
- ・休日の部活動についても、必ず自宅で検温し活動前に顧問が健康状態を把握し記録する。

8 校内環境の整備

- ・朝と生徒下校後に、各教室の引き手、階段・廊下の手すり、トイレのドアを消毒する。
- ・当面は生徒ロッカーを使用しない。
- ・物の貸し借りはしない。
- ・廊下のベンチは使用しない。
- ・ゴミ箱にはマスク、ティッシュを捨てず、家に持ち帰る。

9 その他

- ・人との間隔はできるだけ2m 空ける。
- ・会話は真正面を避ける。
- ・家に帰ったらまず顔や手を洗う。できるだけすぐに着替える。
- ・手洗いは30秒程度かけて、せっけんを使って丁寧に洗う。
- ・外出時、屋内にいる時や会話をするときには、症状がなくてもマスクを着用する。
※手の洗い方やマスクつけ方は、ほけんだよりを参照。